

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成30年7月19日 (2018.7.19)

【公表番号】特表2017-525252(P2017-525252A)  
 【公表日】平成29年8月31日 (2017.8.31)  
 【年通号数】公開・登録公報2017-033  
 【出願番号】特願2016-575159(P2016-575159)  
 【国際特許分類】

H 0 4 N 19/70 (2014.01)

H 0 4 N 19/30 (2014.01)

H 0 4 N 19/597 (2014.01)

【F I】

H 0 4 N 19/70

H 0 4 N 19/30

H 0 4 N 19/597

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月6日 (2018.6.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ビデオデータを処理する方法であって、

複数のレイヤを備えるコーディングされたビデオデータを受信することと、前記複数のレイヤは非独立的に復号可能な非ベースレイヤ（非 I N B L）と独立に復号可能な非ベースレイヤ（I N B L）とを備える、

前記コーディングされたビデオデータと関連付けられるビデオパラメータセット（V P S）を受信することと、前記 V P S は第 1 の表現フォーマットパラメータを備える、

前記 I N B L と関連付けられるシーケンスパラメータセット（S P S）を受信することと、前記 S P S は第 2 の表現フォーマットパラメータを備え、ここにおいて、前記第 1 の表現フォーマットパラメータのうちの表現フォーマットパラメータの少なくとも 1 つの値が、前記第 2 の表現フォーマットパラメータのうちの表現フォーマットパラメータの少なくとも 1 つの値と異なる、

前記第 1 の表現フォーマットパラメータに基づいて前記非 I N B L を処理することと、

前記第 2 の表現フォーマットパラメータに基づいて前記 I N B L を ベースレイヤとなるように書き換えることと

を備える、方法。

【請求項 2】

前記 I N B L が 0 よりも大きなレイヤ識別情報を有し、I N B L を書き換えることが、前記ベースレイヤの識別情報のレイヤ識別情報を 0 に等しく設定することを備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記 I N B L が、0 よりも大きなレイヤ識別情報を有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記 I N B L を復号することをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記 I N B L および前記非 I N B L に基づいて復号されたビデオを出力することをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

ワイヤレス通信デバイス上で実行可能であり、前記デバイスが、  
前記コーディングされたビデオデータを受信するように構成される受信機と、  
前記コーディングされたビデオデータを記憶するように構成されるメモリと、  
前記メモリに記憶されている前記コーディングされたビデオデータを処理するための命令を実行するように構成される 1 つまたは複数のプロセッサと、  
前記 I N B L および前記非 I N B L に基づいて復号されたビデオを表示するように構成されるディスプレイと  
を備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記ワイヤレス通信デバイスが携帯電話であり、コーディングされたビデオデータが前記受信機によって受信されセルラー通信規格に従って変調される、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

1 つまたは複数のプロセッサによって実行されると、前記 1 つまたは複数のプロセッサに、

複数のレイヤを備える符号化されたビデオデータを受信することと、前記複数のレイヤは非独立的に復号可能な非ベースレイヤ（非 I N B L ）と独立に復号可能な非ベースレイヤ（ I N B L ）とを備える、

前記コーディングされたビデオデータと関連付けられるビデオパラメータセット（ V P S ）を受信することと、前記 V P S は第 1 の表現フォーマットパラメータを備える、

前記 I N B L と関連付けられるシーケンスパラメータセット（ S P S ）を受信することと、前記 S P S は第 2 の表現フォーマットパラメータを備え、ここにおいて、前記第 1 の表現フォーマットパラメータのうちの表現フォーマットパラメータの少なくとも 1 つの値が、前記第 2 の表現フォーマットパラメータのうちの表現フォーマットパラメータの少なくとも 1 つの値と異なる、

前記第 1 の表現フォーマットパラメータに基づいて前記非 I N B L を処理することと、

前記第 2 の表現フォーマットパラメータに基づいて前記 I N B L を ベースレイヤとなるように書き換えることと

を行わせる命令を記憶した、コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 9】

前記 I N B L が 0 よりも大きなレイヤ識別情報を有する、請求項 8 に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項 10】

ビデオデータを処理するための装置であって、

複数のレイヤを備えるコーディングされたビデオデータを受信するための手段と、前記複数のレイヤは非独立的に復号可能な非ベースレイヤ（非 I N B L ）と独立に復号可能な非ベースレイヤ（ I N B L ）とを備える、

前記コーディングされたビデオデータと関連付けられるビデオパラメータセット（ V P S ）を受信するための手段と、前記 V P S は第 1 の表現フォーマットパラメータを備える、

前記 I N B L と関連付けられるシーケンスパラメータセット（ S P S ）を受信するための手段と、前記 S P S は第 2 の表現フォーマットパラメータを備え、ここにおいて、前記第 1 の表現フォーマットパラメータのうちの表現フォーマットパラメータの少なくとも 1 つの値が、前記第 2 の表現フォーマットパラメータのうちの表現フォーマットパラメータの少なくとも 1 つの値と異なる、

前記第 1 の表現フォーマットパラメータに基づいて前記非 I N B L を処理するための手段と、

前記第 2 の表現フォーマットパラメータに基づいて前記 I N B L を ベースレイヤとなるように書き換えるための手段と

を備える、装置。

【請求項 1 1】

前記 I N B L が 0 よりも大きなレイヤ識別情報を有し、I N B L を書き換えるための前記手段が、前記ベースレイヤの識別情報のレイヤ識別情報を 0 に等しく設定するための手段を備える、請求項 1 0 に記載の装置。

【請求項 1 2】

前記 I N B L が、0 よりも大きなレイヤ識別情報を有する、請求項 1 0 に記載の装置。

【請求項 1 3】

前記第 2 の表現フォーマットパラメータに基づいて前記 I N B L を 書き換えるための前記手段が、前記 I N B L を復号するための手段を備える、請求項 1 0 に記載の装置。

【請求項 1 4】

前記 I N B L および前記非 I N B L に基づいて復号されたビデオを出力するための手段をさらに備える、請求項 1 0 に記載の装置。